

令和3年度 行政評価 (令和2年度実績)

令和3(2021)年11月
岡 山 県

行政評価制度体系図

【政策評価】

「新晴れの国おかやま生き活きプラン」における17の戦略プログラムごとに施策評価の平均で評価し、今後の政策推進に向けての課題を明らかにする。

【施策評価】

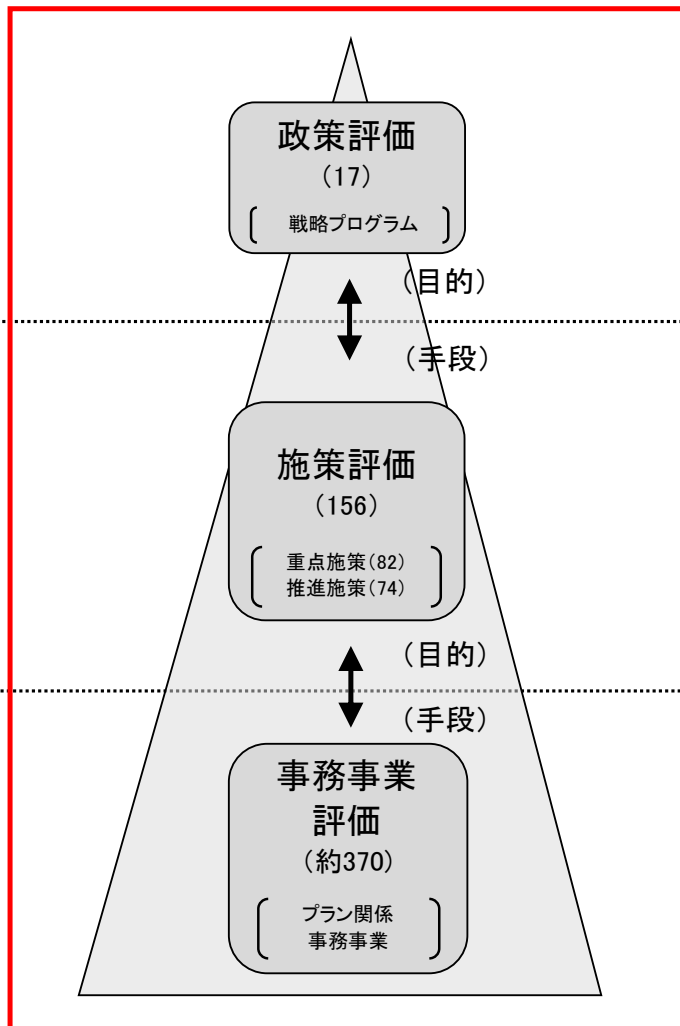
156の重点施策と推進施策を以下の方法で評価し、今後の施策推進に向けての課題を明らかにする。

- ・重点施策評価 生き活き指標達成度と事務事業評価を4:1で評価
- ・推進施策評価 事務事業評価の平均で評価

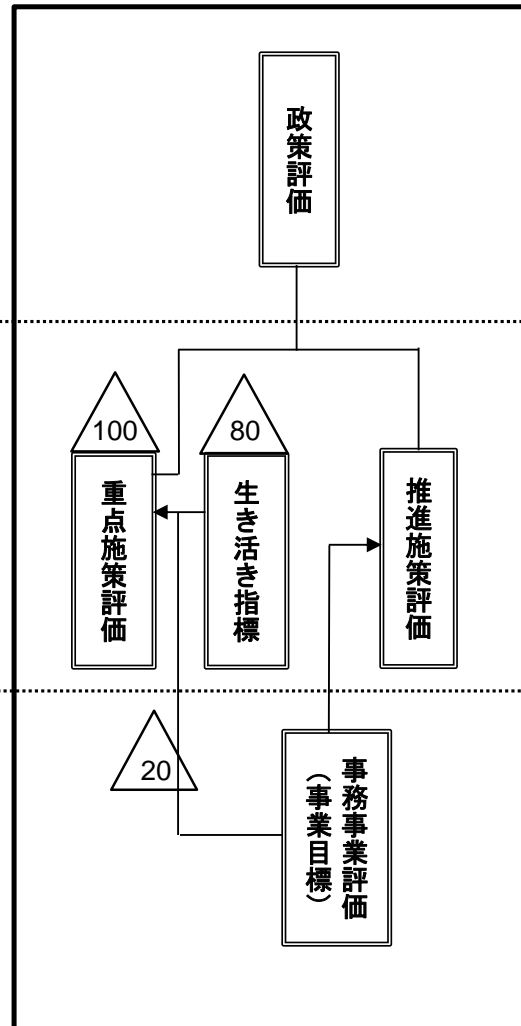
【事務事業評価】

事業目標を設定し、その達成状況を勘案して、達成度及び効率性の観点から評価し、成果と課題を明らかにした上で、必要な見直しと改善を図る。

○行政評価制度



○評価の体系



政策評価一覧

重点戦略	頁	プログラム	2017	2018	2019	2020
I 教育県岡山の復活	3	学力向上プログラム	3.2	3.4	3.2	3.2
	6	徳育推進プログラム	3.0	3.0	3.0	2.7
	10	グローバル人材育成プログラム	3.8	3.7	3.4	2.6
	平均		3.3	3.4	3.2	2.8
II 地域を支える産業の振興	12	企業誘致・投資促進プログラム	3.8	3.8	3.8	3.4
	14	企業の「稼ぐ力」強化プログラム	3.3	3.6	3.4	3.5
	16	観光振興プログラム	4.2	3.9	4.0	2.5
	18	攻めの農林水産業育成プログラム	4.1	4.1	3.8	3.9
	21	働く人応援プログラム	3.3	3.5	3.5	3.1
	平均		3.7	3.8	3.7	3.3
III 安心して豊かさが実感できる地域の創造	23	保健・医療・福祉充実プログラム	3.6	3.6	3.5	3.3
	26	結婚・妊娠・出産応援プログラム	3.5	3.4	3.6	3.5
	28	子育て支援充実プログラム	3.8	3.8	3.7	3.8
	30	防災対策強化プログラム	3.5	2.9	3.2	2.9
	32	暮らしの安全推進プログラム	4.2	4.2	4.1	4.1
	34	中山間地域等活力創出プログラム	3.7	3.6	3.5	3.5
	36	快適な生活環境保全プログラム	4.0	3.9	3.8	3.5
	39	生きがい・元気づくり支援プログラム	3.6	3.6	3.6	2.8
	41	情報発信力強化プログラム	3.3	3.2	3.2	3.1
	平均		3.7	3.6	3.6	3.4

政策コード	11
担当部局	教育委員会

1 政策の概要

重点戦略	I 教育県岡山の復活
プログラム	学力向上プログラム
プログラムの概要	不登校を含め、長期欠席の未然防止のため、早期から対策を推進するとともに、授業規律の確立や学習意欲の高揚、一人ひとりの学習状況の的確な把握、授業改善の一層の推進、学習習慣の確立に向けた取組の充実により、子どもたちの学力向上を図ります。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
1101	【重点】子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備	1-①②、2-①②、3	2.7	2.8	3.0	3.1
1102	【重点】就学前教育の充実と小学校教育への円滑な接続の推進	1-①②、4	3.3	3.6	4.7	4.0
1103	【重点】教師の教える技術の向上	1-①②、5-①②	2.8	3.2	3.5	3.5
1104	【重点】子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり	1-①②、6-①②	2.8	2.9	3.5	3.3
1105	【重点】キャリア教育の推進	1-①②、7-①②	2.5	2.8	2.5	2.8
1106	【推進】高等学校における学力の向上		3.0	3.0	2.0	2.0
1107	【推進】家庭の教育力を高めることによる、子どもたちの生活習慣と学習習慣の定着		4.0	4.0	3.0	2.0
1108	【推進】地域住民の参画による学校教育支援、家庭教育支援等の取組の推進		4.0	4.0	4.0	4.0
1109	【推進】特別支援教育の充実		4.0	4.0	3.0	4.0
達成レベル平均			3.2	3.4	3.2	3.2

3 総合評価

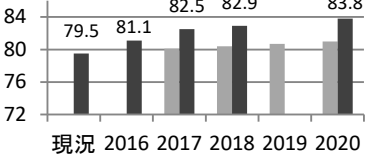
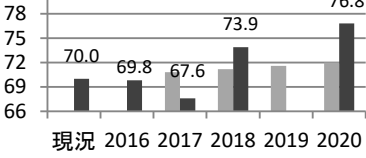
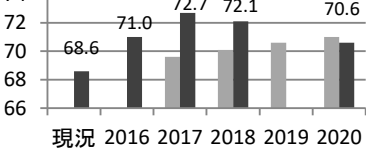
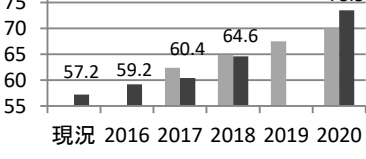
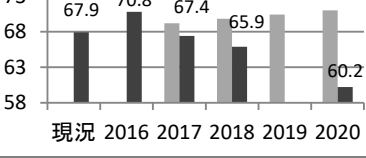
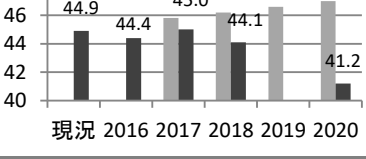
	2017	2018	2019	2020
<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度全国学力・学習状況調査の結果は、小・中学校ともに平均正答率が全国平均と同等となり、課題であった中学校の家庭学習時間も改善傾向となるなど、これまでで最も高い結果となっており、成果が見られる。 ・学級がうまく機能しない状況等は目標値を達成し、不登校の出現割合は目標の達成には至らなかったものの、増加傾向から減少に転じるなど改善が見られる。 ・小学校入学に向けた学びの連続性の確保に向け、就学前スーパーバイザーによる指導助言や各市町村における保幼小接続カリキュラムの実施・改善支援を行うなど、就学前教育の充実が図られた。 	3.2	3.4	3.2	3.2

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上に向け、毎年度の国・県学力調査の結果や年度途中での学力の定着状況の把握・分析を基に、さらなる授業改善の徹底や補充学習の充実を図り、各学年で身に付けるべき学習内容を確実に定着させる必要がある。 ・家庭学習については、授業とのつながりを考えた宿題の出し方や宿題で取り組ませたことを生かした授業計画など、「家庭学習のスタンダード」を基に家庭学習指導を徹底する必要がある。 ・落ち着いて学習できる環境の整備に向けては、支援員の効果的な配置や関係機関との連携、医療の視点からのアプローチなど学校全体の組織的な対応を推進し、新たな不登校等を生まないための取組の徹底が必要である。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1-① ◎全国学力・学習状況調査(平均正答率)の全国順位(小学校) 	現況値	目標値	目標値	10	10	10	10
	25位	10位以内	実績値	31	29	※ -	15
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	全国順位	達成度	1	1	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査(平均正答率)の全国順位 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
1-② ◎全国学力・学習状況調査(平均正答率)の全国順位(中学校) 	現況値	目標値	目標値	10	10	10	10
	41位	10位以内	実績値	40	19	※ -	16
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	全国順位	達成度	2	3	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査(平均正答率)の全国順位 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
2-① 公立小・中学校における学級がうまく機能しない状況が発生している学級数(年間平均学級数) 	現況値	目標値	目標値	11	11	10	9
	11	9	実績値	11	6	9	6
			達成率(%)	100.0	183.3	111.1	150.0
	単位	学級	達成度	4	5	4	5
	指標の説明	いわゆる学級崩壊の状況にある学級数					
2-② 公立小・中学校における授業エスケープをしている児童生徒がいる学校数(年間平均学校数) 	現況値	目標値	目標値	15	14	13	12
	22	12	実績値	10	10	12	11
			達成率(%)	150.0	140.0	108.3	109.1
	単位	校	達成度	5	5	4	4
	指標の説明	児童生徒が授業中等に廊下等で集団をつくり、教員等が対応している学校数					
3 小・中・高等学校における不登校の出現割合(児童生徒1千人当たり) 	現況値	目標値	目標値	9.9	9.8	9.7	9.6
	13.8人	9.6人以下	実績値	14.5	17.2	18.6	17.3
			達成率(%)	68.3	57.0	52.2	55.5
	単位	出現割合	達成度	2	2	2	2
	指標の説明	児童生徒1千人当たりの出現割合					
4 保幼小接続カリキュラムを作成した市町村数 	現況値	目標値	目標値	3	27	27	27
	3	27	実績値	20	27	27	27
			達成率(%)	666.7	100.0	100.0	100.0
	単位	市町村	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	保幼小接続カリキュラムを作成した市町村数					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
5-① 「授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒の割合(小学校6年生) 	現況値	目標値	目標値	80.1	80.4	80.7	81.0
	79.5	81.0	実績値	82.5	82.9	※ -	83.8
			達成率(%)	103.0	103.1	-	103.5
	単位	%	達成度	4	4	-	4
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
5-② 「授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒の割合(中学校3年生) 	現況値	目標値	目標値	70.8	71.2	71.6	72.0
	70.0	72.0	実績値	67.6	73.9	※ -	76.8
			達成率(%)	95.5	103.8	-	106.7
	単位	%	達成度	3	4	-	4
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
6-① 授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合(小学校6年生) 	現況値	目標値	目標値	69.6	70.1	70.6	71.0
	68.6	71.0	実績値	72.7	72.1	※ -	70.6
			達成率(%)	104.5	102.9	-	99.4
	単位	%	達成度	4	4	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
6-② 授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合(中学校3年生) 	現況値	目標値	目標値	62.4	64.9	67.5	70.0
	57.2	70.0	実績値	60.4	64.6	※ -	73.5
			達成率(%)	96.8	99.5	-	105.0
	単位	%	達成度	3	3	-	4
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
7-① 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小学校6年生) 	現況値	目標値	目標値	69.2	69.8	70.4	71.0
	67.9	71.0	実績値	67.4	65.9	※ -	60.2
			達成率(%)	97.4	94.4	-	84.8
	単位	%	達成度	3	3	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
7-② 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(中学校3年生) 	現況値	目標値	目標値	45.8	46.2	46.6	47.0
	44.9	47.0	実績値	45.0	44.1	※ -	41.2
			達成率(%)	98.3	95.5	-	87.7
	単位	%	達成度	3	3	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					

政策コード	12
担当部局	教育委員会

1 政策の概要

重点戦略	I 教育県岡山の復活
プログラム	徳育推進プログラム
プログラムの概要	いじめや暴力行為等に関して、課題の大きい学校への重点的支援の充実など、状況に応じた対策を進めるとともに、道徳教育に関わる教員の指導力の向上や、社会貢献活動等を通じて、規範意識や自尊感情、思いやりの心、生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
1201	【重点】道徳教育の充実による規範意識の確立	1-①②	2.5	3.0	3.0	2.8
1202	【重点】暴力行為等への対策の推進	2	2.4	2.4	2.2	2.3
1203	【重点】青少年の健全育成・非行防止対策の推進	3	4.9	4.8	4.9	4.5
1204	【重点】スマホ・ネット対策の推進	4-①②③	1.5	1.7	1.6	1.6
1205	【重点】より良い社会づくりに参画する人材の育成	5-①②	3.0	3.0	3.0	2.2
1206	【重点】健やかな体の育成	6-①②③④	3.9	3.0	2.9	2.5
1207	【推進】人権教育の推進		4.0	4.0	4.0	4.0
1208	【推進】困難を有する子ども・若者への支援		2.0	2.0	2.0	2.0
達成レベル平均			3.0	3.0	3.0	2.7

3 総合評価

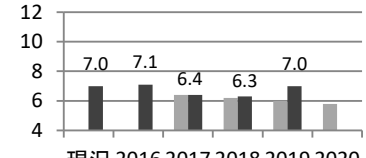
	2017	2018	2019	2020
<ul style="list-style-type: none"> ・「心と命の教育活動」の開催をはじめ、学校警察連絡室による活動、非行防止教室等の各種対策を推進し、非行率が8年連続で過去最少を更新した。 ・スマホ・ネット対策については、フィルタリング機能等の活用の啓発等を通じて、家庭でのルールづくりや児童生徒の主体的な活動が促進されたものの、スマホ等の使用時間は依然として増加傾向にあり、学校・家庭・地域が連携した取組のさらなる推進が必要である。 ・困難を有する子ども・若者への支援について、「子ども・若者支援地域協議会」の設置を引き続き働きかけていく必要がある。 	3.0	3.0	3.0	2.7

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・暴力行為等については、県警察と連携した課題の大きい学校への重点的支援を継続するとともに、生徒指導の核となる教員の育成や相談体制の充実など、新たな問題行動を生まない学校づくりを推進する必要がある。 ・スマホ・ネットの急速な普及に伴い、長時間利用による依存などが顕在化する一方、ICTを活用した学習活動を推進しており、適切な利用に向け生徒等の主体的な取組の促進や保護者への啓発活動の推進が必要である。 ・体育の授業の充実や児童生徒の個人ごとの伸びや頑張りの評価等により、運動に対する関心や意欲を高め、運動の習慣化を図るなど、健やかな体の育成に向けた取組を強化する必要がある。 ・「子ども・若者支援地域協議会」の設置促進に向け、市町村に対する情報提供や助言等が必要である。

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1-①「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合(小学校6年生) 	現況値	目標値	目標値	43.8	45.9	48.0	50.0
	39.6	50.0	実績値	※ -	44.7	※ -	44.7
			達成率(%)	-	97.4	-	89.4
	単位	%	達成度	-	3	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2017年度は質問項目の変更により、実績値を把握できないため、評価の対象外とする。2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
1-②「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合(中学校3年生) 	現況値	目標値	目標値	41.8	44.5	47.3	50.0
	36.2	50.0	実績値	※ -	36.5	※ -	43.4
			達成率(%)	-	82.0	-	86.8
	単位	%	達成度	-	3	-	3
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2017年度は質問項目の変更により、実績値を把握できないため、評価の対象外とする。2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
2 小・中・高等学校における暴力行為の発生割合(児童生徒1千人当たり) 	現況値	目標値	目標値	3.8	3.6	3.4	3.2
	5.1件	3.2件以下	実績値	5.8	6.0	6.5	5.5
			達成率(%)	65.5	60.0	52.3	58.2
	単位	発生割合	達成度	2	2	2	2
	指標の説明	児童生徒1千人当たりの発生割合					
3 非行率 	現況値	目標値	目標値	4.9	4.6	4.3	4.0
	5.7	4.0	実績値	3.8	3.4	2.9	2.4
			達成率(%)	128.9	135.3	148.3	166.7
	単位	人/年	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	少年人口(10~19歳)1千人当たりに占める刑法犯少年の割合					
4-① スマートフォン等を平日3時間以上利用する児童生徒の割合(小学生) 	現況値	目標値	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0
	13.9	5.0	実績値	17.3	18.0	21.2	23.4
			達成率(%)	28.9	27.8	23.6	21.4
	単位	%	達成度	1	1	1	1
	指標の説明	小学校4年生から高校3年生を対象としたスマートフォン等の利用に関する実態調査結果					
4-② スマートフォン等を平日3時間以上利用する児童生徒の割合(中学生) 	現況値	目標値	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
	23.9	10.0	実績値	25.1	27.9	28.6	27.1
			達成率(%)	39.8	35.8	35.0	36.9
	単位	%	達成度	1	1	1	1
	指標の説明	小学校4年生から高校3年生を対象としたスマートフォン等の利用に関する実態調査結果					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
4-③ スマートフォン等を平日3時間以上利用する児童生徒の割合(高校生) 	現況値	目標値	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
	33.8	15.0	実績値	36.3	41.3	41.0	45.4
			達成率(%)	41.3	36.4	36.6	33.0
	単位	%	達成度	1	1	1	1
	指標の説明	小学校4年生から高校3年生を対象としたスマートフォン等の利用に関する実態調査結果					
5-① 「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童生徒の割合(小学校6年生) 	現況値	目標値	目標値	45.8	47.2	48.6	50.0
	42.9	50.0	実績値	39.6	41.1	※ -	30.7
			達成率(%)	86.5	87.1	-	61.4
	単位	%	達成度	3	3	-	2
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
5-② 「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童生徒の割合(中学校3年生) 	現況値	目標値	目標値	22.5	23.3	24.2	25.0
	20.7	25.0	実績値	20.2	22.1	※ -	18.0
			達成率(%)	89.8	94.8	-	72.0
	単位	%	達成度	3	3	-	2
	指標の説明	全国学力・学習状況調査結果 ※2019年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
6-① 1週間の総運動時間数が60分未満の児童生徒の割合(男子/小学校) 	現況値	目標値	目標値	5.5	5.4	5.3	5.2
	5.8	5.2	実績値	5.3	7.1	7.2	※ -
			達成率(%)	103.8	76.1	73.6	-
	単位	%	達成度	4	2	2	-
	指標の説明	小学校5年生を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
6-② 1週間の総運動時間数が60分未満の児童生徒の割合(男子/中学校) 	現況値	目標値	目標値	6.4	6.2	6.0	5.8
	7.0	5.8	実績値	6.4	6.3	7.0	※ -
			達成率(%)	100.0	98.4	85.7	-
	単位	%	達成度	4	3	3	-
	指標の説明	中学校2年生を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
6-③ 1週間の総運動時間数が60分未満の児童生徒の割合(女子/小学校) 	現況値	目標値	目標値	11.6	11.4	11.2	11.0
	12.1	11.0	実績値	9.7	12.5	11.6	※ -
			達成率(%)	119.6	91.2	96.6	-
	単位	%	達成度	4	3	3	-
	指標の説明	小学校5年生を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
6-④ 1週間の総運動時間数が60分未満の児童生徒の割合(女子/中学校) <p>24 22 20 18</p> <p>21.6 20.7 18.7 20.6 19.3</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	22.1	21.8	21.5	21.2
	21.6	21.2	実績値	18.7	20.6	19.3	※ -
			達成率(%)	118.2	105.8	111.4	-
	単位	%	達成度	4	4	4	-
	指標の説明	中学校2年生を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					

政策コード	13
担当部局	教育委員会

1 政策の概要

重点戦略	I 教育県岡山の復活
プログラム	グローバル人材育成プログラム
プログラムの概要	日本人としてのアイデンティティを持ち、豊かな語学力・コミュニケーション能力、チャレンジ精神や異文化を理解する精神を有し、県内外において、さまざまな分野で主体的に活躍するとともに、本県の持続的発展に貢献するグローバル人材を育成します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
1301	【重点】子どもたちの英語力の向上と国際的に活躍できる人材の育成	1	3.7	4.7	4.7	3.0
1302	【重点】グローバル化に対応した教員の育成と確保	2-①②	3.6	3.7	3.4	3.0
1303	【重点】科学技術教育の推進	3	5.0	4.2	4.2	2.0
1304	【重点】情報化社会に対応した教育	4	4.8	4.0	2.0	1.2
1305	【推進】時代の変化に対応した魅力ある学校づくり		3.0	3.0	3.5	3.5
1306	【推進】大学等との連携		3.5	3.5	3.0	3.5
1307	【推進】多文化共生の地域づくりの推進		3.0	3.0	3.0	2.0
達成レベル平均			3.8	3.7	3.4	2.6

3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・海外の学校と姉妹校提携を締結している県立高等学校数については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により増やせなかったが、オンラインで国際交流を実施した。また、ICT教材を活用した英語授業の実施などにより、児童生徒の英語力の向上を図った。 ・科学技術教育の推進については、新型コロナウイルス感染症の影響による、学習機会確保のための夏季休業の短縮等により、国際科学コンテストの国内大会の参加者数が減少した。 ・多文化共生の地域づくりに向け、各種交流会の開催など様々なアプローチで事業を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の事業は中止となった。 	2017	2018	2019	2020
	3.8	3.7	3.4	2.6

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・留学の促進については、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響が生じていることから、ICTを活用したオンラインによる国際交流の機会の充実を図る必要がある。 ・情報化社会に対応した教育については、データサイエンスやプログラミング教育の充実等、全国規模の理数・情報等のコンテストへの参加を促進することなどにより、多様化する課題にICTを活用して創造的に取り組む力の育成を図る必要がある。 ・今後、在住外国人は、増加することが見込まれることから、社会情勢や地域の実情、在住外国人のニーズの把握等に努めながら、多文化共生の地域づくりの推進に向けたきめ細かな事業を実施していく必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 海外の学校と姉妹校提携を締結している県立高等学校数 	現況値	目標値	増加数 目標値	3 <11>	6 <14>	9 <17>	12 <20>
	8	20	増加数 実績値	3 <11>	8 <16>	11 <19>	11 <19>
			達成率(%)	100.0	133.3	122.2	91.7
	単位	校	達成度	4	5	5	3
	指標の説明	交換留学等につながる姉妹校提携を締結している県立高等学校数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
2-① 英検準一級以上等を取得している英語担当教員の割合(中学校) 	現況値	目標値	目標値	35.0	40.0	45.0	50.0
	23.1	50.0	実績値	28.5	34.2	39.3	※ -
			達成率(%)	81.4	85.5	87.3	-
	単位	%	達成度	3	3	3	-
	指標の説明	文部科学省による英語教育実施状況調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
2-② 英検準一級以上等を取得している英語担当教員の割合(高等学校) 	現況値	目標値	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0
	55.6	75.0	実績値	76.9	86.0	85.1	※ -
			達成率(%)	102.5	114.7	113.5	-
	単位	%	達成度	4	4	4	-
	指標の説明	文部科学省による英語教育実施状況調査結果 ※2020年度は調査中止のため、評価の対象外とする。					
3 国際科学コンテスト(理科4分野)における国内大会の参加者数 	現況値	目標値	目標値	280	300	320	350
	253	350	実績値	361	343	358	184
			達成率(%)	128.9	114.3	111.9	52.6
	単位	人/年	達成度	5	4	4	2
	指標の説明	理科4分野の国内大会(物理チャレンジ・化学グランプリ・日本生物学オリンピック・日本地学オリンピック)への参加者数					
4 プログラミングコンテストにおける参加数 	現況値	目標値	目標値	5	10	15	22
	2	22	実績値	10	10	11	7
			達成率(%)	200.0	100.0	73.3	31.8
	単位	団体/年	達成度	5	4	2	1
	指標の説明	全国レベルのプログラミングコンテストへの参加数					

政策コード	21
担当部局	産業労働部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興
プログラム	企業誘致・投資促進プログラム
プログラムの概要	企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備により、外資系企業も対象に、県内の生産・雇用への誘発効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートなど本県経済を牽引する企業の投資を一層促進します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
2101	【重点】戦略的誘致施策の推進	1、2	4.4	3.8	3.8	3.6
2102	【重点】企業ニーズに応じた立地環境の整備	1、2	4.0	4.0	3.6	3.6
2103	【重点】国内の拠点工場化に向けた投資の促進	1、2	4.5	4.0	4.0	3.8
2104	【重点】本社機能の移転・支店等の拠点設置の促進	1、2	4.4	4.0	4.0	3.6
2105	【重点】水島コンビナートの国際競争力強化	3	2.2	2.2	3.0	2.0
2106	【重点】水島港の機能強化	4	3.2	4.2	3.2	3.2
2107	【重点】交通基盤整備	5	4.7	4.0	4.8	4.8
2108	【推進】優れた操業環境の情報発信		3.0	4.0	4.0	2.0
2109	【推進】企業が活動しやすい操業環境の整備		4.0	4.0	4.0	4.0
達成レベル平均			3.8	3.8	3.8	3.4

3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業の投資動向も不透明な状況にはあるが、19件の立地が実現し、約400人の新規雇用を創出した。 ・企業誘致の受け皿となる産業用地確保のため、市町村が行う産業団地開発の取組を支援した。 ・水島コンビナートにおいては、総合特区で実現した規制緩和等により操業環境の向上が図られている。 	2017	2018	2019	2020
	3.8	3.8	3.8	3.4

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・生産・雇用の誘発効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、立地企業が継続的に操業できるよう投資環境を整備する必要がある。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、これに起因するサプライチェーン再構築の動き等も注視しながら、企業ニーズの把握に努め、誘致に取り組んでいく必要がある。 ・市町村による産業団地開発が促進されるよう、企業ニーズ及び市町村ニーズ等を踏まえた支援を行う必要がある。 ・水島コンビナートの競争力強化に向けて、引き続き、操業環境の改善に取り組んでいくとともに、優遇制度等を企業に対し積極的にPRし、さらなる投資を促していく必要がある。

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 ◎企業立地件数 	現況値	目標値	目標値	30	60	90	120
	20件/年	120	実績値	30	57	87	106
			達成率(%)	100.0	95.0	96.7	88.3
	単位	件	達成度	4	3	3	3
	指標の説明	県内へ立地した企業件数(目標値は2017~2020年度の累計)					
2 新規立地企業の雇用創出数 	現況値	目標値	目標値	400	800	1,200	1,600
	625人/年	1,600	実績値	923	1,521	2,021	2,474
			達成率(%)	230.8	190.1	168.4	154.6
	単位	人	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	新規立地企業の雇用創出数(目標値は2017~2020年度の累計)					
3 全国の製造品出荷額等に占める水島工業地帯の割合 	現況値	目標値	目標値	1.45	1.47	1.49	1.51
	1.43	1.51	実績値	1.02	1.07	1.22	※ 1.10
			達成率(%)	70.3	72.8	81.9	72.8
	単位	%	達成度	2	2	3	2
	指標の説明	全国の製造品出荷額等に占める水島工業地帯の割合 ※2020年実績は2022年7月頃に公表されるため、2019年実績により評価する。					
4 水島港における国際コンテナ取扱個数 	現況値	目標値	目標値	162	167	172	177
	156	177	実績値	161	169	163	162
			達成率(%)	99.4	101.2	94.8	91.5
	単位	千TEU/年	達成度	3	4	3	3
	指標の説明	水島港における外貿コンテナ取扱個数と国際フィーダー取扱個数の合計					
5 主要渋滞箇所数 	現況値	目標値	減少数 目標値	6 <62>	11 <57>	13 <55>	13 <55>
	68	55	減少数 実績値	8 <60>	13 <55>	18 <50>	18 <50>
			達成率(%)	133.3	118.2	138.5	138.5
	単位	箇所	達成度	5	4	5	5
	指標の説明	国、県、関係市などで構成する岡山県道路交通渋滞対策部会で選定した県内の主要な渋滞箇所数(達成率は現況値からの減少数で算出)					

政策コード	22
担当部局	産業労働部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興
プログラム	企業の「稼ぐ力」強化プログラム
プログラムの概要	中小企業・小規模事業者の持続的な成長・発展に向け、支援機関や産学金官の連携により、経営革新や技術開発、販路拡大等を支援するとともに、ベンチャー企業の育成を推進します。さらに、IoT、グローバル化など新たな技術や課題への対応、人材の育成・確保等を支援し、生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化を図るとともに、中堅企業を育成し、企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
2201	【重点】地域を担う元気な企業の成長・発展支援	1	3.1	3.1	2.3	3.1
2202	【重点】企業を支える産業人材の育成・確保	2	4.7	4.8	4.8	4.8
2203	【重点】地域産業の活性化	3	2.4	3.0	3.8	1.2
2204	【重点】IT・ものづくりベンチャー企業の育成	4	2.1	1.3	1.3	2.0
2205	【重点】新たな事業展開につながる新技術・新製品の開発支援	5	3.1	3.0	3.1	3.0
2206	【重点】市場が求める製品や技術のビジネスマッチング支援	6	4.8	4.9	4.9	4.8
2207	【推進】地域の暮らしを支える中小企業・小規模事業者の経営安定支援		3.3	3.5	3.7	4.7
2208	【推進】海外事業展開の支援		3.0	4.0	4.0	4.0
2209	【推進】機動的で柔軟な金融支援		2.0	4.0	3.0	4.0
2210	【推進】先端技術による地域産業の強化・支援		4.0	4.0	3.5	3.0
達成レベル平均			3.3	3.6	3.4	3.5

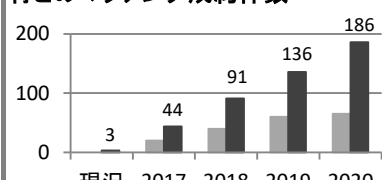
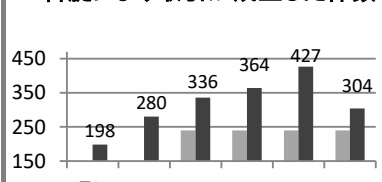
3 総合評価

<p>・創業支援や経営革新の推進により、新規創業や雇用創出、新事業展開等を促進することができた。また、プロフェッショナル人材等のマッチング支援や人材育成研修の実施により、中小企業の実産性向上等を図る人材の育成・確保が進んだ。</p> <p>・自動車産業等の分野において、新技術・新製品開発や技術力向上が進んでいる。</p> <p>・県内外の企業との現地商談会、広域商談会等各種商談会の実施や海外見本市への出展等に努め、304件の成約につながった。</p>	2017	2018	2019	2020
	3.3	3.6	3.4	3.5

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・創業支援や経営革新は、支援機関等と連携しフォローアップなどに一層取り組む必要がある。</p> <p>・中小企業の成長に不可欠な人材育成・確保支援や時勢に応じた効果的な展示会・商談会等での新たなビジネスチャンスの創出や販路拡大等により、企業の稼ぐ力の向上を図る必要がある。</p> <p>・新技術・新製品開発では、市場ニーズを見据え実用化に向けて取組を継続して進める必要がある。また、自動車産業分野や第4次産業革命分野では、EVやIoT等関連技術を県内企業に取り入れる必要がある。さらに、技術革新が急速に進展する中、より広く、より深い産学官連携の取組が必要となってきている。</p> <p>・販路開拓では、引き続き新規発注案件の発掘やアフターフォローの充実に努める必要がある。</p>

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 経営革新に取り組む中小企業・小規模事業者数 	現況値	目標値	目標値	120	240	360	480
	115社/年	480	実績値	118	203	276	384
			達成率(%)	98.3	84.6	76.7	80.0
	単位	社	達成度	3	3	2	3
	指標の説明	中小企業等経営強化法に基づき、新事業を行い経営の向上を図ること等を目的とした経営革新計画を作成した中小企業・小規模事業者の数(目標値は2017~2020年度の累計)					
2 県内企業とプロフェッショナル人材とのマッチング成約件数 	現況値	目標値	目標値	20	40	60	65
	3件/年	65	実績値	44	91	136	186
			達成率(%)	220.0	227.5	226.7	286.2
	単位	件	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点が、企業の成長戦略を具現化するプロフェッショナル人材と県内企業のマッチングを支援し、成約に至った件数(目標値は2017~2020年度の累計)					
3 きらめき岡山創成ファンドで支援した製品の売上高 	現況値	目標値	目標値	503	503	503	503
	458	503	実績値	377	425	504	47
			達成率(%)	75.0	84.5	100.2	9.3
	単位	百万円/年	達成度	2	3	4	1
	指標の説明	中小企業・小規模事業者の先進的な取組の支援を行うファンドにより、直近4年間に採択した企業の鉱工業品などの地域産業資源を活用して開発された製品の売上高					
4 県内のインキュベーション施設に入居したベンチャー企業数 	現況値	目標値	目標値	40	80	120	160
	35社/年	160	実績値	23	38	57	82
			達成率(%)	57.5	47.5	47.5	51.3
	単位	社	達成度	2	1	1	2
	指標の説明	県内のインキュベーション施設に入居したベンチャー企業数(目標値は2017~2020年度の累計)					
5 産学官共同開発プロジェクトに取り組んだ企業数 	現況値	目標値	目標値	120	240	360	480
	110社/年	480	実績値	117	239	354	469
			達成率(%)	97.5	99.6	98.3	97.7
	単位	社	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	産学官共同開発プロジェクトに取り組んだ企業数(目標値は2017~2020年度の累計)					
6 斡旋により取引が成立した件数 	現況値	目標値	目標値	240	240	240	240
	198	240	実績値	336	364	427	304
			達成率(%)	140.0	151.7	177.9	126.7
	単位	件/年	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	(公財)岡山県産業振興財団が県内の受注希望企業に取引を斡旋し、成約に至った件数					

政策コード	23
担当部局	産業労働部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興
プログラム	観光振興プログラム
プログラムの概要	多様な主体と連携し、積極的に観光情報を発信するとともに、観光客の滞在時間の延長につながる取組を進めることにより、県内への誘客と観光消費の拡大を図ります。また、さらなるインバウンドの拡大に向けて、国や地域の特性に応じた魅力発信や外国人旅行者の受入環境の充実に取り組みます。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
2301	【重点】岡山を満喫する滞在型観光の推進	1、2、3	4.2	4.2	4.0	2.0
2302	【重点】多様な主体と連携した魅力発信	1、2、3	4.2	4.2	4.0	2.4
2303	【重点】さらなるインバウンドの拡大と航空ネットワークの拡充	1、4、5	4.2	4.6	4.0	1.3
2304	【重点】岡山後楽園の魅力づくり	1、6	4.0	3.4	3.4	1.6
2305	【推進】おもてなしの向上の推進		4.0	4.0	4.0	2.0
2306	【推進】観光資源としての自然や文化の積極的な活用		4.0	4.0	4.0	2.0
2307	【推進】港を中心としたにぎわい空間の創出		5.0	4.0	5.0	3.5
2308	【推進】サイクリングを通じた観光振興		4.0	4.0	4.0	4.0
2309	【推進】公衆無線LAN環境の充実		4.0	3.0	4.0	4.0
達成レベル平均			4.2	3.9	4.0	2.5

3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光消費額は1,183億円（前年比39.6%減）、観光入込客数は1,332万人（前年比21.3%減）となり、目標を下回った。また、外国人旅行者宿泊者数は、2004年度の調査開始以来過去最低となる約15,000人（前年度比95.1%減）となった。 市町村や観光事業者を始め、せとうちDMOや近隣県、JR西日本など多様な主体と連携し、WEBを活用した情報発信など、コロナ禍においても効果的な事業を実施した。 	2017	2018	2019	2020
	4.2	3.9	4.0	2.5

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、深刻な影響を受けた観光関係事業者の支援が必要である。 DCを契機に、新たな旅のニーズに対応する差別化・高付加価値化された観光素材の開発・提供により、観光需要の回復を図る必要がある。 2021年度の外国人旅行者宿泊者数も厳しい状況が予想されるが、インバウンド回復に備え、情報発信や受入環境整備を進めるほか、多様な主体と連携の上、国・地域の特性を踏まえたプロモーションを実施していく必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 ◎観光消費額 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	1,630	1,660	1,700	1,700
	1,488	1,700	実績値	1,664	1,778	1,959	1,183
			達成率(%)	102.1	107.1	115.2	69.6
	単位	億円/年	達成度	4	4	4	2
	指標の説明	観光入込客の消費総額					
2 観光入込客数 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	1,395	1,430	1,465	1,500
	1,356	1,500	実績値	1,570	1,443	1,692	1,332
			達成率(%)	112.5	100.9	115.5	88.8
	単位	万人/年	達成度	4	4	4	3
	指標の説明	観光地点を訪れた観光客数					
3 延べ宿泊者数 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	520	530	545	560
	511	560	実績値	583	562	566	377
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	万人/年	達成度	5	5	4	1
	指標の説明	延べ宿泊者数					
4 外国人旅行者宿泊者数 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	219,000	246,000	273,000	300,000
	162,344	300,000	実績値	324,283	356,924	313,673	15,240
			達成率(%)	148.1	145.1	114.9	5.1
	単位	人/年	達成度	5	5	4	1
	指標の説明	県内に宿泊する外国人旅行者数					
5 岡山空港の国際線利用者数 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	22	23	24	25
	15	25	実績値	26	30	26	0
			達成率(%)	118.2	130.4	108.3	0
	単位	万人/年	達成度	4	5	4	1
	指標の説明	岡山空港の国際線利用者数					
6 岡山後樂園の入園者数 <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	目標値	840,000	872,000	900,000	900,000
	817,260	900,000	実績値	887,303	824,499	832,677	360,304
			達成率(%)	105.6	94.6	92.5	40.0
	単位	人/年	達成度	4	3	3	1
	指標の説明	岡山後樂園の入園者数					

政策コード	24
担当部局	農林水産部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興
プログラム	攻めの農林水産業育成プログラム
プログラムの概要	消費者のニーズに対応した高品質な農林水産物のブランド確立に向けた取組を一層推進するとともに、担い手の確保・育成や農業生産基盤の整備など、供給体制の強化を図ることにより、儲かる産業としての農林水産業の確立を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
2401	【重点】マーケティングの強化とブランディングの推進	1、2-①	4.3	4.4	3.9	3.9
2402	【重点】海外でのブランド確立による輸出促進	1、2-②	4.8	4.8	4.0	4.4
2403	【重点】白桃の供給力の強化	1、2-①②	4.4	4.6	4.0	4.2
2404	【重点】次代を担う力強い担い手の育成	1、3、4	4.5	4.5	4.2	4.2
2405	【重点】県産材の需要拡大と林業収益性向上対策の推進	1、5	3.9	3.9	3.5	3.4
2406	【重点】農作物等の鳥獣被害防止対策の推進	1、6-①②	4.4	4.3	3.8	3.9
2407	【推進】環境保全型農林水産業の推進		4.0	3.5	3.5	3.5
2408	【推進】畜産物の生産振興		4.0	4.0	3.5	4.0
2409	【推進】水産物の生産振興		4.0	3.3	3.0	3.0
2410	【推進】6次産業化と農商工連携の推進		4.0	4.0	4.0	4.0
2411	【推進】産地を支える保全対策の推進		3.0	4.0	4.0	4.0
達成レベル平均			4.1	4.1	3.8	3.9

3 総合評価

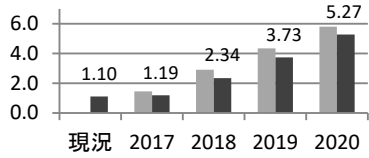
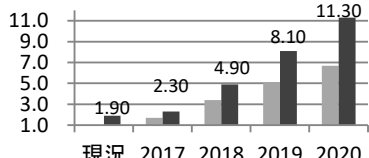
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、海外への渡航が制限される中、現地事業者との連携を密にし、桃やぶどうの積極的なPRを実施するとともに、安定的に供給できるよう生産体制の強化を図った。 ・生産団地や研修施設の整備、集落営農の組織化・法人化、農地集積・集約化、就農情報発信強化等により、新規就農者数162人を確保するなど、担い手の育成を図った。 ・計画的な間伐の推進や総合的な県産材需要拡大対策により、県産材生産量は増加し、ヒノキ素材生産量は全国トップレベルを維持している。 ・鳥獣被害防止対策では、防護と捕獲が一体となった効果的な対策、担い手の育成により、農林水産被害の低減を図った。 	2017	2018	2019	2020
	4.1	4.1	3.8	3.9

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・儲かる産業としての農林水産業の確立を目指し、世界に通じる岡山ブランドの確立、輸出力強化、産地づくりを一層推進するとともに、次代を担う力強い担い手の育成、生産基盤の整備、鳥獣被害防止対策により、攻めと守りの両面から施策を展開し、供給体制の強化と農林水産業産出額の向上につなげていく必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 ◎農林水産業産出額 	現況値	目標値	目標値	1,472	1,475	1,485	1,485
	1,373	1,485	実績値	1,590	1,646	1,533	※1,561
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	億円/年	達成度	5	5	4	4
	指標の説明	農林水産業産出額 ※2020年実績は2022年3月頃に確定するため、2019年実績により評価する。					
2-① 県産果物の販売金額等(首都圏販売金額) 	現況値	目標値	目標値	15.4	15.9	16.5	17.0
	14	17	実績値	16.4	16.5	17.0	18.3
			達成率(%)	106.5	103.8	103.0	107.6
	単位	億円/年	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	東京都中央卸売市場における県産桃、ぶどうの販売金額					
2-② 県産果物の販売金額等(輸出金額) 	現況値	目標値	目標値	6.0	6.4	6.7	7.0
	5	7	実績値	8.3	7.9	7.9	9.0
			達成率(%)	138.3	123.4	117.9	128.6
	単位	億円/年	達成度	5	5	4	5
	指標の説明	県産桃、ぶどうの輸出金額					
3 水稲作付面積10ha以上の経営体数 	現況値	目標値	増加数 目標値	29 <175>	44 <190>	59 <205>	74 <220>
	146	220	増加数 実績値	46 <192>	54 <200>	80 <226>	102 <248>
			達成率(%)	158.6	122.7	135.6	137.8
	単位	経営体	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	水稲作付面積10ha以上の経営体数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
4 新規就農者数 	現況値	目標値	目標値	150	300	450	600
	132人/年	600	実績値	170	328	495	657
			達成率(%)	113.3	109.3	110.0	109.5
	単位	人	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	新たに農業経営を開始した就農者数(目標値は2017~2020年度の累計)					
5 県産材の生産量 	現況値	目標値	目標値	500	508	530	530
	411	530	実績値	486	503	512	522
			達成率(%)	97.2	99.0	96.6	98.5
	単位	千m³/年	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	県産材の生産量					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
6-① シカの捕獲数 	現況値	目標値	目標値	1.45	2.90	4.35	5.80
	1.1万頭/年	5.8	実績値	1.19	2.34	3.73	5.27
			達成率(%)	82.1	80.7	85.7	90.9
	単位	万頭	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	シカの捕獲数(目標値は2017~2020年度の累計)					
6-② イノシシの捕獲数 	現況値	目標値	目標値	1.70	3.40	5.10	6.70
	1.9万頭/年	6.7	実績値	2.30	4.90	8.10	11.30
			達成率(%)	135.3	144.1	158.8	168.7
	単位	万頭	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	イノシシの捕獲数(目標値は2017~2020年度の累計)					

政策コード	25
担当部局	産業労働部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興
プログラム	働く人応援プログラム
プログラムの概要	県内外の新規学卒者など若者の県内就職の支援や職業意識の醸成、就職後の定着に取り組むなど、県内への人材の還流と定着を促進します。また、働く人一人ひとりにとって働きやすい職場環境づくりを進め、多様で柔軟な働き方を可能にすることにより、誰もが適性と能力に応じて活躍できる社会の実現を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
2501	【重点】若者の県内定着を進める就職支援	1、2	3.0	3.0	3.1	3.1
2502	【重点】県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援	1、3	3.0	3.5	3.5	3.6
2503	【重点】仕事と生活の調和に配慮した多様な働き方の推進	4	3.1	4.0	4.0	4.0
2504	【重点】男女の均等な雇用機会等の確保と女性の活躍推進	5	4.0	4.0	4.0	4.0
2505	【推進】県内産業の活性化と発展を支える人材の育成		3.0	4.0	4.0	2.0
2506	【推進】高齢者の就業支援		3.0	3.0	3.0	2.0
2507	【推進】障害のある人の就労支援		4.0	3.3	3.0	3.3
達成レベル平均			3.3	3.5	3.5	3.1

3 総合評価

	2017	2018	2019	2020
・オンラインを活用した合同就職面接会の開催や、県の無料職業紹介所「おかやま就職応援センター」による活動、若手社員や人事担当者等を対象とした離職防止セミナーの実施などにより、若者の県内企業への就職・定着を促進することができた。 ・働き方改革フォーラム、テレワーク導入セミナー等の開催によりワーク・ライフ・バランス、働き方改革等の推進を図った。	3.3	3.5	3.5	3.1

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業を支える人材を確保するため、県内大学生の県内企業への就職・定着をさらに促進するとともに、県外の大学生や若手社会人のI・J・Uターン就職を支援していく必要がある。 ・引き続き、働き方改革の推進に向けた機運の醸成を図るとともに、ウィズコロナ時代の新しい働き方に向けた取組を支援する必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 県内大学新卒者の県内就職率 	現況値	目標値	目標値	45.0	46.0	47.0	48.0
	43.3	48.0	実績値	42.4	41.6	39.1	40.2
			達成率(%)	94.2	90.4	83.2	83.8
	単位	%	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	県内大学の就職希望者数に占める県内への就職者数の割合					
2 大学卒業者の3年以内離職率 	現況値	目標値	目標値	34.4	33.7	33.0	32.3
	35.8	32.3	実績値	35.7	35.7	36.2	34.9
			達成率(%)	96.4	94.4	91.2	92.6
	単位	%	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	大学を卒業して就職した者の3年以内に離職した者の割合					
3 岡山県企業人材確保支援センターの職業紹介による年間採用決定件数 	現況値	目標値	目標値	20	20	20	20
	16	20	実績値	17	20	23	20
			達成率(%)	85.0	100.0	115.0	100.0
	単位	件/年	達成度	3	4	4	4
	指標の説明	県自ら無料職業紹介事業を行い、県内の中小企業・小規模事業者や誘致企業が正社員として採用を決定した件数					
4 1人当たり年間総実労働時間 	現況値	目標値	目標値	1,836	1,818	1,800	1,782
	1,874	1,782	実績値	1,868	1,810	1,771	1,732
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	時間/年	達成度	3	4	4	4
	指標の説明	事業所規模30人以上の1人当たり年間総実労働時間数					
5 女性の生産年齢人口に対する常用労働者の割合 	現況値	目標値	目標値	56.0	57.0	58.4	59.3
	55.1	59.3	実績値	58.1	59.9	62.4	63.3
			達成率(%)	103.8	105.1	106.8	106.7
	単位	%	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	女性のうち、生産年齢人口(15～64歳)に対する常用労働者(期間を定めずに、又は1カ月を超える期間を定めて雇用されている者)の割合					

政策コード	31
担当部局	保健福祉部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	保健・医療・福祉充実プログラム
プログラムの概要	医療・福祉施設の整備や、医療・介護人材の育成・確保、県民をはじめボランティア、NPO、関係機関などと連携した、地域における支え合いの仕組みづくりなどを通じ、サービス提供体制の整備を進めるほか、食生活等の生活習慣の改善指導などに取り組み、県民誰もが良質な保健・医療・福祉サービスが受けられ、住み慣れた地域で安心して自立し暮らせる社会の実現を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3101	【重点】地域医療を支える医療従事者の育成・確保	1	3.1	2.2	3.1	3.1
3102	【重点】地域包括ケアの推進等	2	3.1	3.3	2.5	2.3
3103	【重点】心と体の健康づくりの推進	3、4	4.2	4.2	3.5	3.4
3104	【重点】福祉・介護の人材確保とサービスの質の向上	5	2.0	2.0	2.0	2.0
3105	【重点】障害のある人の自立と社会参加の促進	6	4.6	4.6	4.6	4.6
3106	【重点】発達障害のある人のトータルライフ支援の推進	7	3.9	4.7	4.7	4.7
3107	【推進】感染症対策の推進		4.0	4.5	4.5	4.0
3108	【推進】地域における医療提供体制の整備		4.0	3.5	3.5	3.5
3109	【推進】療養生活の質の向上		3.5	3.5	3.5	3.0
3110	【推進】認知症対策の推進		3.0	3.0	3.0	1.7
3111	【推進】社会全体で支え合う仕組みの構築		4.0	4.0	3.8	3.8
達成レベル平均			3.6	3.6	3.5	3.3

3 総合評価

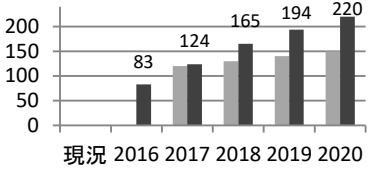
<p>・ 障害のある人の就労支援については、障害者就業・生活支援センターを核として、雇用と福祉が連携した取組を推進した結果、一般就労への移行者数が着実に増加し目標値を上回る1,395人(累計)となった。</p> <p>・ 発達障害のある人の支援について身近な地域で対応できる人材を育成するため、地方独立行政法人岡山県精神科医療センターに研修を委託し実施したところ、「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修」を受講した医師数累計は、目標値を上回る220人となった。</p> <p>・ 福祉人材センターによる職業紹介、面談会を通じて福祉・介護の人材確保を進めた結果、就職者数は292人(累計)となったが、目標値を下回る結果となった。</p>	2017	2018	2019	2020
	3.6	3.6	3.5	3.3

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・ 今後、福祉・介護人材の確保が一層厳しくなることが懸念されるため、引き続き関係団体、機関等と連携し、人材の確保・定着に粘り強く取り組む必要がある。また、介護職場認証評価制度の推進により、働きやすい職場環境づくりに取り組む事業所の積極的なPRを行う必要がある。</p> <p>・ 認知症の人が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らせる体制の構築に向けて、認知症サポーターのさらなる養成や、チームオレンジの整備に対する支援、VR(仮想現実)を活用した研修の実施等を通じて認知症に対する正しい理解の普及啓発を図るとともに、成年後見制度を必要とする人々を地域で支えるため、市町村における市民後見制度の体制整備を支援する。</p>
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 県北の保健医療圏における医師数 	現況値	目標値	目標値	390	393	396	400
	388	400	実績値	388	386	389	394
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	人	達成度	3	2	3	3
	指標の説明	高梁・新見、真庭、津山・英田圏域の病院の医師数					
2 人生の最終段階で受けてみたい医療について家族と話し合ったことがある県民(60歳以上)の割合 	現況値	目標値	目標値	50.0	60.0	65.0	70.0
	46.7	70.0	実績値	43.5	50.9	49.5	47.9
			達成率(%)	87.0	84.8	76.2	68.4
	単位	%	達成度	3	3	2	2
	指標の説明	人生の最終段階で受けてみたい医療について家族と話し合ったことがある県民(60歳以上)の割合					
3 成人の喫煙率 	現況値	目標値	目標値	15.4	14.7	13.9	13.1
	16.1	13.1	実績値	15.0	14.2	15.5	14.0
			達成率(%)	102.7	103.5	89.7	93.6
	単位	%	達成度	4	4	3	3
	指標の説明	成人の喫煙率					
4 自殺死者数(人口10万人当たりの人数) 	現況値	目標値	目標値	17.1	16.2	15.3	14.4
	18.0	14.4	実績値	14.0	13.5	14.3	14.1
			達成率(%)	122.1	120.0	107.0	102.1
	単位	人	達成度	5	5	4	4
	指標の説明	年間自殺死者数(人口10万人当たりの人数)					
5 福祉人材センターが関わった介護施設等への就職者数 	現況値	目標値	目標値	130	270	420	570
	122人/年	570	実績値	84	154	232	292
			達成率(%)	64.6	57.0	55.2	51.2
	単位	人	達成度	2	2	2	2
	指標の説明	福祉人材センターによる職業紹介、面談会等を通じ、福祉・介護の職場に就職した人の数(目標値は2017~2020年度の累計)					
6 障害福祉サービス利用者の一般就労への移行者数 	現況値	目標値	目標値	200	400	600	800
	124人/年	800	実績値	310	721	1,071	1,395
			達成率(%)	155.0	180.3	178.5	174.4
	単位	人	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	福祉事業所の就労支援により「企業で働きたい」という夢を実現した、障害のある人の数(目標値は2017~2020年度の累計)					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
7 発達障害について身近に相談できるかかりつけ医の数 	現況値	目標値	目標値	120	130	140	150
	—	150	実績値	124	165	194	220
			達成率(%)	103.3	126.9	138.6	146.7
	単位	人	達成度	4	5	5	5
	指標の説明	県実施の「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修」を受講した医師数					

政策コード	32
担当部局	保健福祉部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	結婚・妊娠・出産応援プログラム
プログラムの概要	個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに応じて切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3201	【重点】社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成	1、3	3.6	3.1	3.2	3.0
3202	【重点】結婚支援の推進	1、2	2.2	3.5	3.5	3.5
3203	【重点】切れ目ない母子保健等の推進	1、4	3.6	3.0	2.9	2.4
3204	【推進】若い世代における仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)等の意識の醸成		4.0	4.0	4.0	4.0
3205	【推進】安心して結婚、妊娠・出産、子育てができる「しごと」応援		3.0	3.0	3.0	3.0
3206	【推進】多子世帯への支援		3.0	3.0	3.0	3.0
3207	【推進】周産期医療の充実		4.5	3.5	5.0	5.0
3208	【推進】出産・子育て後の女性の再就職等の支援		3.7	4.0	4.0	3.7
達成レベル平均			3.5	3.4	3.6	3.5

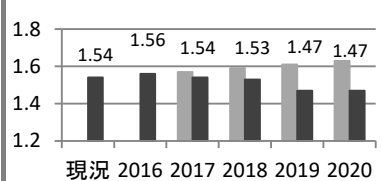
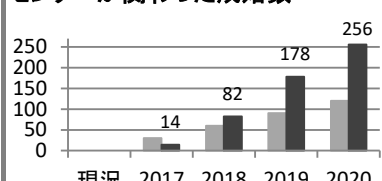
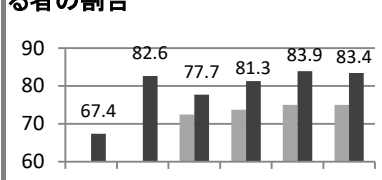
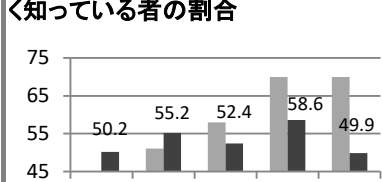
3 総合評価

<p>・「おかやま縁むすびネット」は、様々な広報媒体で周知を図った結果、3月末現在で1,943名が登録し、新たに40組(累計129組)のカップルから結婚の報告があった。また、コロナ禍においても工夫してマッチングイベントを実施し、おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数は78組(累計256組)となり、目標値を大きく上回る結果となった。</p>	2017	2018	2019	2020
	3.5	3.4	3.6	3.5

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・おかやま縁むすびネットについては、さらなる利便性の向上やPRの拡充により、会員数の拡大を図り、婚姻数を上げていく必要がある。また、イベントの内容を工夫し、多様な出会いの機会を提供することに加え、市町村や関係団体と連携して結婚へのさらなる気運醸成に取り組む必要がある。</p> <p>・切れ目のない母子支援のさらなる推進に向け、引き続き市町村の支援を行うとともに、産科、精神科、小児科及び市町村の連携強化を図る必要がある。また、妊娠や出産をはじめとする県民からの相談にきめ細かく対応するため、妊娠・出産サポートセンターなど県が設置する相談機関の周知を積極的に行う必要がある。</p>
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 ◎合計特殊出生率 	現況値	目標値	目標値	1.57	1.59	1.61	1.63
	1.54	1.63	実績値	1.54	1.53	1.47	1.47
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	-	達成度	3	2	2	2
	指標の説明	1人の女性がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数の数に相当したもの					
2 おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数 	現況値	目標値	目標値	30	60	90	120
	-	120	実績値	14	82	178	256
			達成率(%)	46.7	136.7	197.8	213.3
	単位	組	達成度	1	5	5	5
	指標の説明	おかやま出会い・結婚サポートセンターが行った支援をきっかけに成婚した数(目標値は2017~2020年度の累計)					
3 妊娠・出産について満足している者の割合 	現況値	目標値	目標値	72.5	73.7	75.0	75.0
	67.4	75.0	実績値	77.7	81.3	83.9	83.4
			達成率(%)	107.2	110.3	111.9	111.2
	単位	%	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	産後に助産師等から指導・ケアを十分に受けることができたと感じている者の割合					
4 妊娠と年齢の関係について正しく知っている者の割合 	現況値	目標値	目標値	51.1	58.0	70.0	70.0
	50.2	70.0	実績値	55.2	52.4	58.6	49.9
			達成率(%)	108.0	90.3	83.7	71.3
	単位	%	達成度	4	3	3	2
	指標の説明	20~34歳独身の男女を対象とした調査結果					

政策コード	33
担当部局	保健福祉部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	子育て支援充実プログラム
プログラムの概要	市町村、学校、企業、関係団体などの多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行い、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3301	【重点】きめ細かな保育の充実	1、2	3.9	3.8	3.8	4.3
3302	【重点】子育てを支援する人材の確保	3	4.8	4.8	4.8	4.8
3303	【重点】子育てしやすい社会環境の整備	4、5	3.9	3.5	3.6	3.4
3304	【推進】子育て家庭への支援・子どもの貧困対策の推進		3.0	2.5	2.7	3.3
3305	【推進】小児医療対策の充実		3.0	3.0	3.0	2.0
3306	【推進】地域ぐるみの子育て支援		4.0	4.0	4.0	4.0
3307	【推進】児童虐待防止対策の推進		4.0	4.5	4.0	4.3
3308	【推進】社会的養護体制の充実		4.0	4.0	4.0	4.0
達成レベル平均			3.8	3.8	3.7	3.8

3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士の掘り起こしや就業支援に取り組み、保育人材の確保を図るとともに、目標を上回る676人(累計)の子育て支援員の育成により地域における子育て支援の担い手の育成を着実に進め、安心して子育てできる環境の充実につなげた。 ・おかやま子育て応援宣言企業の登録数は883件となり、目標より高い水準となっている。一方、ももっこカード協賛店舗数については2,615件であり、目標値を下回っている。 	2017	2018	2019	2020
	3.8	3.8	3.7	3.8

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・小児医療対策については、引き続き小児救急の初期対応等に関する研修会の開催を通じて地域での医療提供体制の強化を進めるとともに、小児救急医療電話相談事業を実施し、保護者の不安解消や緊急性のない救急医療の受診防止を図る必要がある。また、小児医療提供体制における課題改善等に向けた関係者による協議の場を設ける必要がある。 ・おかやま子育て応援宣言企業の認定については、産業労働部門と連携しながら積極的にPRを行うことで、認知度の向上と登録数の促進を図っていく必要がある。ももっこカードについては、県内全域での協賛店舗数の増加に向けて、企業訪問や子育て家庭を応援するイベントなどにより周知・広報を図っていく必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 放課後児童クラブ実施箇所数 <p>700 600 500 400</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	増加数 目標値	56 〈565〉	86 〈595〉	116 〈625〉	146 〈655〉
	509	655	増加数 実績値	53 〈562〉	74 〈583〉	109 〈618〉	148 〈657〉
			達成率(%)	94.6	86.0	94.0	101.4
	単位	箇所	達成度	3	3	3	4
	指標の説明	保護者が昼間家庭にいない小学生の放課後等の居場所として運営されている施設の数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
2 病児保育の実施市町村数 <p>27 22 17 12</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	増加数 目標値	8 〈21〉	8 〈21〉	8 〈21〉	8 〈21〉
	13	21	増加数 実績値	12 〈25〉	14 〈27〉	14 〈27〉	14 〈27〉
			達成率(%)	150.0	175.0	175.0	175.0
	単位	市町村	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	病気の子どもを一時的に保育する病児保育が利用できる市町村数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
3 子育て支援員育成数 <p>650 550 450 350 250 150 50</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	増加数 目標値	120 〈193〉	156 〈229〉	192 〈265〉	227 〈300〉
	73	300	増加数 実績値	209 〈282〉	341 〈414〉	466 〈539〉	603 〈676〉
			達成率(%)	174.2	218.6	242.7	265.6
	単位	人	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	子育て支援員(地域型保育、一時預かり、地域子育て支援拠点で従事)研修終了者の数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
4 「おかやま子育て応援宣言企業」登録企業・事務所数 <p>900 850 800 750 700 650 600</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	増加数 目標値	91 〈716〉	107 〈732〉	125 〈750〉	145 〈770〉
	625	770	増加数 実績値	126 〈751〉	169 〈794〉	224 〈849〉	258 〈883〉
			達成率(%)	138.5	157.9	179.2	177.9
	単位	社	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	仕事と子育てが両立できる働きやすい職場環境づくり等に取り組むことを宣言する企業・事業所の数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
5 「ももっカード」協賛店舗数 <p>3,000 2,500 2,000 1,500</p> <p>現況 2016 2017 2018 2019 2020</p>	現況値	目標値	増加数 目標値	464 〈2,560〉	684 〈2,780〉	904 〈3,000〉	904 〈3,000〉
	2,096	3,000	増加数 実績値	378 〈2,474〉	449 〈2,545〉	503 〈2,599〉	519 〈2,615〉
			達成率(%)	81.5	65.6	55.6	57.4
	単位	店舗	達成度	3	2	2	2
	指標の説明	子育て家庭を応援するため、割引・優待サービス等を提供する協賛店舗の数(達成率は現況値からの増加数で算出)					

政策コード	34
担当部局	知事直轄

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	防災対策強化プログラム
プログラムの概要	自助、共助、公助の観点に立って、ハード・ソフトを適切に組み合わせ、計画的に地域の強靱化に取り組むことにより、県民が安心して住み続けることのできる災害に強い地域づくりを進めます。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3401	【重点】自らの安全は自らで守る取組の促進	1	3.0	2.2	2.2	1.3
3402	【重点】互いに助け合う取組の促進	2	3.9	3.1	3.9	3.9
3403	【重点】災害時の即応体制の確立	2、3	3.4	2.6	3.5	3.7
3404	【重点】防災情報基盤の強化及び災害時の体制強化	1	3.1	2.1	2.1	1.4
3405	【重点】防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進	4-①②	3.9	3.1	3.2	3.1
3406	【推進】コンビナート防災対策の推進		4.0	4.0	4.0	2.0
3407	【推進】土木施設の戦略的維持管理の推進		4.0	4.0	4.0	4.0
3408	【推進】災害対処能力の向上		3.0	2.0	3.0	3.5
達成レベル平均			3.5	2.9	3.2	2.9

3 総合評価

<p>・効果的な防災教育や災害リスクに応じた防災訓練の実施等による県民への「自助」の働きかけ、自主防災組織の結成や要配慮者施設の避難確保計画作成の促進、NPO等と連携した被災者支援体制の強化、地区防災計画や避難行動要支援者の個別計画作成支援などの「共助」の取組の強化、土砂災害防止施設や海岸保全施設の計画的な整備等による「公助」の取組の着実な推進など、ハード・ソフト両面から地域の強靱化に取り組んだことにより、災害に強い地域づくりに向け、地域防災力を向上させることができた。</p>	2017	2018	2019	2020
	3.5	2.9	3.2	2.9

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・南海トラフ地震や頻発化・激甚化する風水害に備え、様々な機会を通じて防災知識の普及啓発を行うことにより、県民の「自らの命は自らが守る」という意識を高め、災害時の適切な避難行動につなげるとともに、地域での自主防災活動の組織化、活性化、地区防災計画等の作成促進、災害ボランティアに対する意識の向上などを図る必要がある。</p> <p>・コンビナート防災計画に基づく訓練について、訓練内容の高度化を図る必要がある。</p> <p>・住宅・建築物の耐震化について、引き続き県民に働きかける必要がある。</p>

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 防災メールの登録件数 	現況値	目標値	増加数 目標値	13,000 <65,548>	18,000 <70,548>	23,000 <75,548>	27,452 <80,000>
	52,548	80,000	増加数 実績値	10,990 <63,538>	12,905 <65,453>	15,067 <67,615>	11,905 <64,453>
			達成率(%)	84.5	71.7	65.5	43.4
	単位	件	達成度	3	2	2	1
	指標の説明	岡山県が提供している防災情報メール配信サービスの登録件数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
2 自主防災組織率 	現況値	目標値	目標値	75.0	78.0	80.0	82.0
	69.4	82.0	実績値	75.1	77.0	87.2	88.2
			達成率(%)	100.1	98.7	109.0	107.6
	単位	%	達成度	4	3	4	4
	指標の説明	管内世帯数に占める自主防災組織が活動範囲としている地域の世帯数の割合(速報値)					
3 業務継続計画策定市町村数 	現況値	目標値	目標値	17	27	27	27
	2	27	実績値	16	19	24	26
			達成率(%)	94.1	70.4	88.9	96.3
	単位	市町村	達成度	4	3	3	4
	指標の説明	被災により人、物、情報等の資源の制約下であっても災害対応等の業務を適切に行うための計画を策定している市町村数					
4-① 護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積及び戸数(防護面積) 	現況値	目標値	増加数 目標値	656 <1,826>	670 <1,840>	751 <1,921>	813 <1,983>
	1,170	1,983	増加数 実績値	656 <1,826>	656 <1,826>	659 <1,829>	759 <1,929>
			達成率(%)	100.0	97.9	87.7	93.4
	単位	ha	達成度	4	3	3	3
	指標の説明	護岸等の海岸保全施設の整備により高潮被害が解消される区域の面積(達成率は現況値からの増加数で算出)					
4-② 護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積及び戸数(戸数) 	現況値	目標値	増加数 目標値	7,957 <19,659>	8,094 <19,796>	8,923 <20,625>	9,348 <21,050>
	11,702	21,050	増加数 実績値	7,957 <19,659>	7,957 <19,659>	8,074 <19,776>	8,426 <20,128>
			達成率(%)	100.0	98.3	90.5	90.1
	単位	戸	達成度	4	3	3	3
	指標の説明	護岸等の海岸保全施設の整備により高潮被害が解消される区域の戸数(達成率は現況値からの増加数で算出)					

政策コード	35
担当部局	警察本部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	暮らしの安全推進プログラム
プログラムの概要	体感治安の向上に向け、県民総参加による犯罪抑止対策や消費者被害対策、高齢者に重点を置いた特殊詐欺対策や交通事故防止対策のさらなる深化を図るとともに、県民の安全を脅かす犯罪の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策、少年非行防止対策等を推進し、安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3501	【重点】犯罪抑止対策の推進	1	4.8	4.8	4.8	4.6
3502	【重点】少年非行防止対策の推進	1	4.9	4.9	4.8	4.5
3503	【重点】捜査の高度化・科学化等の推進	2	4.1	4.1	4.0	5.0
3504	【重点】交通事故防止対策の推進	3	4.8	4.7	4.8	4.8
3505	【推進】子ども・女性を犯罪等から守る対策の推進		4.0	4.0	4.0	4.7
3506	【推進】特殊詐欺対策の推進		3.0	3.0	3.0	4.0
3507	【推進】消費者被害の防止等の推進		3.0	3.0	3.0	2.0
3508	【推進】サイバー空間の安全確保に向けた取組の推進		4.0	4.0	4.0	2.0
3509	【推進】暴力団をはじめとする組織犯罪対策の推進		4.5	4.7	4.3	5.0
3510	【推進】警察基盤の充実強化		4.8	4.7	4.4	4.7
達成レベル平均			4.2	4.2	4.1	4.1

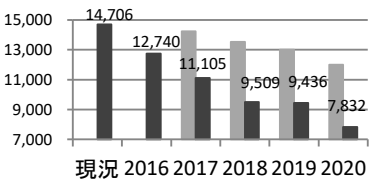
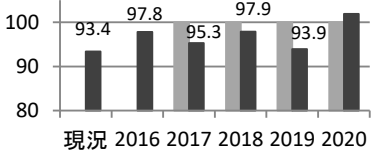
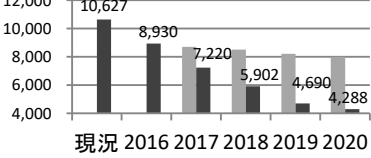
3 総合評価

<p>・2020年中は、刑法犯認知件数が7,832件(前年比-1,602件)と18年連続で減少し、戦後最少を更新したほか、人身交通事故件数についても4,288件(前年比-402件)と大幅に減少した。また、新たに配備した捜査用カメラ等を有効に活用して捜査活動を推進し、岡山市中区内における夫婦被害の殺人等事件や高梁市内における強盗殺人事件等を検挙した結果、重要犯罪検挙率は101.9%(全国順位11位)と、平成元年以降最高となった。</p> <p>・一方で、特殊詐欺の被害が後を絶たず、名義貸しトラブル解決名目による高額被害が散発したことから、被害額は約5億2,010万円と前年に比べて約3億150万円増加した。</p>	2017	2018	2019	2020
	4.2	4.2	4.1	4.1

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・刑法犯認知件数は減少傾向を維持しているものの、自転車盗や侵入窃盗をはじめとする県民にとって身近な犯罪や特殊詐欺、子どもや女性を対象とした犯罪が継続的に発生している。また、改善傾向にある非行率についても全国ワースト上位から抜け出せておらず、交通事故死者数についても記録の残る昭和23年以降で2番目に少なくなったものの、人口10万人当たりで見ると全国平均を上回るなど、依然として厳しい状況にある。</p> <p>・引き続き、県民総ぐるみによる犯罪抑止対策、消費者被害対策及び特殊詐欺対策のほか、県民の安全を脅かす犯罪の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策、少年非行防止対策等を推進していくとともに、すべての道路利用者のマナーアップによる交通事故防止対策に取り組んでいく必要がある。</p>
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 刑法犯認知件数 	現況値	目標値	目標値	14,250	13,538	13,000	12,000
	14,706	12,000以下	実績値	11,105	9,509	9,436	7,832
			達成率(%)	128.3	142.4	137.8	153.2
	単位	件/年	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	警察において発生を認知した刑法犯事件の数					
2 重要犯罪検挙率 	現況値	目標値	目標値	100	100	100	100
	93.4	100	実績値	95.3	97.9	93.9	101.9
			達成率(%)	95.3	97.9	93.9	101.9
	単位	%/年	達成度	4	4	4	5
	指標の説明	殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつに係る検挙率					
3 人身交通事故件数 	現況値	目標値	目標値	8,700	8,500	8,200	8,000
	10,627	8,000以下	実績値	7,220	5,902	4,690	4,288
			達成率(%)	120.5	144.0	174.8	186.6
	単位	件/年	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	警察において発生を認知した、人の死亡又は負傷を伴う交通事故の数					

政策コード	36
担当部局	県民生活部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	中山間地域等活力創出プログラム
プログラムの概要	伝統、文化、自然等の地域資源を生かした自立的な地域づくりを推進するとともに、地域で安心して暮らし続けることができるよう、日常生活に必要なサービス機能の維持・確保や本県の優位性を生かした移住・定住の促進などにより、みんなで支え合う元気な地域づくりを目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3601	【重点】生き活き拠点(小さな拠点)の形成促進	1	4.6	4.0	4.0	3.0
3602	【重点】ワカモノ・ヨソモノによる中山間地域等の活力創出	2	4.6	4.0	3.2	3.9
3603	【重点】集落機能の維持・強化	3	1.4	2.1	2.1	4.0
3604	【重点】移住・定住の促進	4	4.8	4.8	4.7	4.5
3605	【重点】地域の生活を支える道づくり	5	4.0	4.0	4.0	4.0
3606	【推進】地域づくりへの民間参加等の促進		2.5	2.0	2.0	3.0
3607	【推進】地域資源を生かした取組等の支援		4.0	2.5	2.5	2.5
3608	【推進】地域公共交通の維持・確保		3.0	4.0	4.0	4.0
3609	【推進】豊かな自然や優れた景観を生かした地域間交流の促進		4.0	4.0	4.0	2.0
3610	【推進】頑張る地域農林水産業の応援		3.7	3.7	3.7	3.5
3611	【推進】道の駅の地域拠点化に向けた取組		4.0	4.0	4.0	4.0
達成レベル平均			3.7	3.6	3.5	3.5

3 総合評価

<p>・人口減少や高齢化の進行により、地域社会の活力が失われつつある中、生き活き拠点の形成促進、地域おこし協力隊をはじめとしたワカモノ・ヨソモノによる活力創出、集落機能の維持・強化、移住・定住の促進、地域の生活を支える道づくりなど、ハード・ソフト両面から地域や市町村を支援し、中山間地域等の活力創出に一定レベルの成果を上げることができた。</p>	2017	2018	2019	2020
	3.7	3.6	3.5	3.5

4 今後の政策推進に向けての課題

<p>・中山間地域等は人口減少や高齢化が特に進行しており、地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域や市町村の主体的・自立的な取組を推進する必要がある。そのため、ニーズに応じた支援事業を展開するとともに、多様な主体が支え合う仕組みづくりや、安心して暮らせる生活基盤づくりなど、持続可能な中山間地域等の形成に向けた、ハード・ソフト両面からの総合的な施策を推進する必要がある。</p>

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数 	現況値	目標値	目標値	9	12	15	18
	2	18	実績値	11	14	16	17
			達成率(%)	122.2	116.7	106.7	94.4
	単位	市町村	達成度	5	4	4	3
	指標の説明	日常生活に必要なサービス機能の維持・確保を図る小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数					
2 地域おこし協力隊の人数 	現況値	目標値	目標値	114	127	140	150
	108	150	実績値	151	134	136	150
			達成率(%)	132.5	105.5	97.1	100.0
	単位	人	達成度	5	4	3	4
	指標の説明	都市部から地方へ移住し、地域の新たな担い手として期待される地域おこし協力隊の人数					
3 「おかやま元気！集落」の数 	現況値	目標値	増加数 目標値	11 <64>	14 <67>	17 <70>	20 <73>
	53	73	増加数 実績値	5 <58>	7 <60>	12 <65>	20 <73>
			達成率(%)	45.5	50.0	70.6	100.0
	単位	地域	達成度	1	2	2	4
	指標の説明	小学校区、大字等の広域的な地域運営により、集落機能の維持・強化に取り組む小規模高齢化集落等が含まれる地域の数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
4 本県への移住者数 	現況値	目標値	目標値	2,000	4,000	6,000	8,000
	1,796人/年	8,000	実績値	3,300	6,380	9,215	12,000
			達成率(%)	165.0	159.5	153.6	150.0
	単位	人	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	本県への移住者数(目標値は2017~2020年度の累計)					
5 地域の拠点性を高めることにつながる交通難所改善箇所数 	現況値	目標値	目標値	40	90	140	200
	—	200	実績値	47	94	141	204
			達成率(%)	117.5	104.4	100.7	102.0
	単位	箇所	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	拠点的地域等の機能強化や日常生活の利便性向上につながる交通難所改善箇所数(目標値は2017~2020年度の累計)					

政策コード	37
担当部局	環境文化部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	快適な生活環境保全プログラム
プログラムの概要	環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成、空き家対策等により、将来にわたって豊かに生活できる社会の構築を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3701	【重点】水、大気、土壌などの保全対策の推進	1	4.6	4.5	4.6	4.5
3702	【重点】花粉の飛散の低減に向けた取組の推進	2	4.0	4.0	4.0	4.0
3703	【重点】地球温暖化防止に向けた省エネルギー社会実現への取組の推進	3	4.7	4.7	4.0	3.9
3704	【重点】自然や優れた景観を保全し活用する取組の推進	4	4.0	4.7	4.8	2.3
3705	【重点】生活排水対策の推進	5	3.1	3.1	3.1	3.1
3706	【重点】循環型社会形成等の推進	6-①②	4.0	3.5	3.5	3.5
3707	【推進】きれいな生活環境づくり等の促進		3.7	3.7	3.3	4.0
3708	【推進】地域ぐるみで進めるスマートコミュニティの推進		4.0	3.0	4.0	3.0
3709	【推進】快適な森林環境の創出と森林ボランティア活動の推進		4.0	4.0	3.0	3.0
3710	【推進】空き家の適正管理、利活用の推進		3.5	3.5	4.0	3.5
達成レベル平均			4.0	3.9	3.8	3.5

3 総合評価

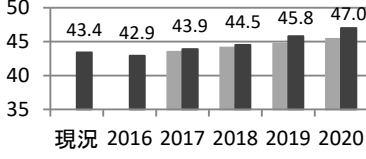
<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲わらを焼かずすき込むなどの有効利用を促進することで、稲わらの野焼きによるPM2.5の発生抑制を図った。 ・ EV等の魅力をPRする試乗モニター事業や充電設備の設置経費の補助等により、EV等の普及促進を図った。 ・ SNSでの情報発信や自然保護センターでの行事を積極的に実施し、県民の自然保護意識の向上を図った。 ・ 三大河川の流域市町村と連携した啓発リレーの実施や海ごみフォーラムの開催等により、海ごみの発生原因の周知や当事者意識の醸成を図った。 	2017	2018	2019	2020
	4.0	3.9	3.8	3.5

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネに対する意識には温度差があるため、周知啓発により全体の省エネ意識レベルを高めていく必要がある。 ・ 自然保護センターでの各種イベント等については、新型コロナウイルスによる影響も踏まえつつ、感染防止対策にも努めながら、利用者の増加を図るための取組を強化していく必要がある。 ・ 県下全域で海ごみ対策や一般廃棄物の減量化、再資源化、再商品化が推進されるよう、市町村への適切な助言・技術的援助を継続するとともに、経済団体とも連携・協力し、地域における清掃活動の活性化や意識啓発等を促進し、県民一人ひとりの意識の醸成を強化する必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 微小粒子状物質(PM2.5)の環境基準達成率 	現況値	目標値	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
	5.3	30.0	実績値	43.5	38.1	80.8	70.3
			達成率(%)	145.0	127.0	269.3	234.3
	単位	%	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	県内の環境大気測定局のうち、PM2.5の環境基準を達成した測定局の割合					
2 少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替えの割合 	現況値	目標値	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0
	0.2	90	実績値	93.6	93.6	96.6	98.0
			達成率(%)	104.0	104.0	107.3	108.9
	単位	%	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	県内の森林において植替えに使用されるスギ・ヒノキ苗木のうち少花粉苗木が占める割合					
3 電気自動車等の普及台数 	現況値	目標値	増加数 目標値	1,200 <4,145>	1,815 <4,760>	2,430 <5,375>	3,055 <6,000>
	2,945	6,000	増加数 実績値	1,493 <4,438>	2,188 <5,133>	2,852 <5,797>	3,374 <6,319>
			達成率(%)	124.4	120.6	117.4	110.4
	単位	台	達成度	5	5	4	4
	指標の説明	県内の電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車の登録台数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
4 身近な自然体験プログラムの参加者数 	現況値	目標値	目標値	24,000	26,000	28,000	30,000
	18,941	30,000	実績値	25,680	32,858	33,835	18,851
			達成率(%)	107.0	126.4	120.8	62.8
	単位	人	達成度	4	5	5	2
	指標の説明	行政やNPO等が企画・実施する自然保護や環境学習等をテーマとした体験プログラムの参加者数					
5 汚水処理人口普及率 	現況値	目標値	目標値	86.3	87.3	87.9	88.8
	84.4	88.8	実績値	86.1	86.9	87.3	87.6
			達成率(%)	99.8	99.5	99.3	98.6
	単位	%	達成度	3	3	3	3
	指標の説明	下水道、集落排水施設、合併処理浄化槽により生活排水処理ができる人口の割合					
6-① 廃棄物のリサイクル率(一般廃棄物) 	現況値	目標値	目標値	30.9	31.5	32.1	32.7
	29.5	32.7	実績値	31.2	29.6	28.6	※ 29.1
			達成率(%)	101.0	94.0	89.1	89.0
	単位	%	達成度	4	3	3	3
	指標の説明	一般廃棄物のリサイクル率 ※2020年度実績は2022年3月頃に公表されるため、2019年度実績により評価する。					

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
6-② 廃棄物のリサイクル率(産業廃棄物) 	現況値	目標値	目標値	43.5	44.1	44.7	45.4
	43.4	45.4	実績値	43.9	44.5	45.8	※ 47.0
			達成率(%)	100.9	100.9	102.5	103.5
	単位	%	達成度	4	4	4	4
	指標の説明	産業廃棄物のリサイクル率 ※2020年度実績は2022年3月頃に公表されるため、2019年度実績により評価する。					

政策コード	38
担当部局	環境文化部

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
プログラムの概要	芸術・文化、スポーツ活動の振興や生涯学習環境の整備、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大を通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3801	【重点】文化とスポーツの力を活用した地域の活性化	1	3.1	2.3	4.0	2.2
3802	【重点】生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進	2	4.0	3.0	3.0	3.6
3803	【重点】東京オリンピック・パラリンピック等を通じた地域活力の醸成	3、4	3.7	3.6	4.0	3.4
3804	【重点】生涯学習活動の推進	5	4.8	3.3	3.3	1.6
3805	【推進】トップアスリートの育成・強化等の推進		4.0	4.5	4.0	2.0
3806	【推進】さまざまな分野におけるボランティア活動の支援		4.0	5.0	4.0	2.0
3807	【推進】「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進		3.5	3.3	3.0	3.0
3808	【推進】文化創造活動の振興		4.0	3.5	3.0	2.5
3809	【推進】高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進		3.0	4.0	4.0	3.0
3810	【推進】人権尊重の社会づくりの推進		3.0	3.0	3.5	3.0
3811	【推進】おかやまアダプトの推進		4.0	4.0	4.0	4.0
達成レベル平均			3.6	3.6	3.6	2.8

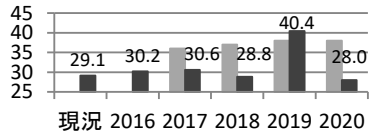
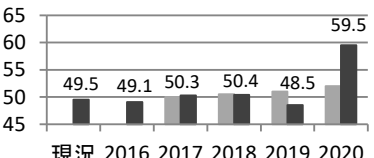
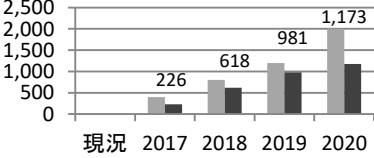
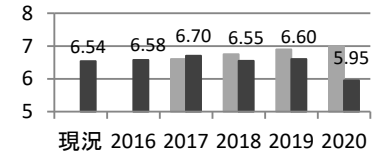
3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> 岡山県ゆかりの若手・新人美術作家に作品発表の場を提供するなど、次世代を担う芸術家の育成や、オーケストラの演奏を聴く機会が少ない地域において良質な音楽鑑賞の機会を提供することができた。 東京オリンピック・パラリンピック関連事業やトップクラブチームに係る各種イベントを実施し、地域の活性化を推進した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合が前年度から12.4%減少するなど、各種施策の達成レベルが大きく減少した。 	2017	2018	2019	2020
	3.6	3.6	3.6	2.8

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> おかやま文化芸術アソシエイツによる県内の文化団体等への相談対応や活動支援、アーティストの滞在制作事業の実施による地元住民や関係団体等との協働など、引き続き文化の力を活用した地域活力の醸成に努めていく必要がある。 県立美術館については、新型コロナウイルス感染防止の対策を取りながら、展示内容や関連事業の充実を図るとともに、情報とサービスの積極的な提供を行い、魅力ある美術館づくりに取り組む。 コロナ禍で県民のスポーツに親しむ機会の減少によるスポーツ離れが懸念されているなかで、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーを残せるよう、スポーツによる地域活性化に取り組む。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた芸術家や団体等に対し、情報提供や活動の場の確保等、引き続き支援していく必要がある。

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合 	現況値	目標値	目標値	36.0	37.0	38.0	38.0
	29.1	38.0	実績値	30.6	28.8	40.4	28.0
			達成率(%)	85.0	77.8	106.3	73.7
	単位	%	達成度	3	2	4	2
	指標の説明	県民満足度調査において、「満足」「やや満足」と回答した者の割合					
2 成人男女の1週間に1日以上運動・スポーツをする割合 	現況値	目標値	目標値	50.0	50.5	51.0	52.0
	49.5	52.0	実績値	50.3	50.4	48.5	59.5
			達成率(%)	100.6	99.8	95.1	114.4
	単位	%	達成度	4	3	3	4
	指標の説明	県内成人男女のうち1週間に1日以上運動・スポーツをする割合					
3 ナショナルチームキャンプ等誘致件数 	現況値	目標値	目標値	4	9	15	20
	—	20	実績値	9	22	34	36
			達成率(%)	225.0	244.4	226.7	180.0
	単位	件	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	ナショナルチーム・国代表選手のキャンプや、国際スポーツイベント、国内トップレベルスポーツイベント等の誘致件数(目標値は2017~2020年度の累計)					
4 東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの件数 	現況値	目標値	目標値	400	800	1,200	2,000
	—	2,000	実績値	226	618	981	1,173
			達成率(%)	56.5	77.3	81.8	58.7
	単位	件	達成度	2	2	3	2
	指標の説明	文化の祭典でもある東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとして、国等が認定する文化イベントの件数(目標値は2017~2020年度の累計)					
5 公立図書館から借りた本の数 	現況値	目標値	目標値	6.60	6.75	6.90	7.00
	6.54	7.00	実績値	6.70	6.55	6.60	5.95
			達成率(%)	—	—	—	—
	単位	冊	達成度	5	3	3	1
	指標の説明	県民1人当たりの貸出冊数					

政策コード	39
担当部局	総合政策局

1 政策の概要

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
プログラム	情報発信力強化プログラム
プログラムの概要	観光誘客、移住・定住の促進、県産品の販路拡大、企業誘致などをより一層進めるためには、本県の認知度を高めていく必要があることから、首都圏等への情報発信を強力に進めます。また、県民が本県固有の価値を再認識し、愛着と誇りを持って、その魅力を発信する取組を促進します。

2 施策の達成レベル

施策名		対応する指標	2017	2018	2019	2020
3901	【重点】イメージアップ戦略の推進	1、2	3.3	3.9	3.2	3.3
3902	【重点】首都圏アンテナショップを活用したマーケティング強化	1、2	3.2	3.9	3.1	3.4
3903	【重点】ポータルサイト等による魅力発信の推進	3、4	2.0	2.4	2.4	2.4
3904	【重点】本県に対する愛着心と誇りの醸成	5	3.0	3.8	4.0	4.0
3905	【推進】マスコットキャラクターの活用促進		4.0	4.0	3.0	2.0
3906	【推進】映像作品を使った岡山の発信		4.0	3.0	4.0	2.0
3907	【推進】スポーツを通じた岡山の情報発信		4.0	3.0	3.0	4.0
3908	【推進】岡山からの文化発信		3.0	3.0	3.7	4.0
3909	【推進】海外に向けた魅力発信		3.0	2.0	2.0	3.0
達成レベル平均			3.3	3.2	3.2	3.1

3 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を発見する話題づくりに努めた結果、多くの県内メディアに取り上げられ情報発信することができたが、首都圏メディアの取材誘致は、地方ロケが減少したことから誘致件数は減少した。 ・アンテナショップは入館者や売上の減少、イベントの中止により機能を十分に発揮できなかったが、SNSを活用した情報発信やオンラインショップの開設などを行い、魅力発信に取り組んだ。 ・文学賞の募集や東京オリンピック、パラリンピックに向けた本県の魅力発信に取り組んだ。 	2017	2018	2019	2020
	3.3	3.2	3.2	3.1

4 今後の政策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・観光誘客や移住促進、県産品の販路拡大などを後押しすることを目指し、魅力あるコンテンツの制作や、拡散力の高いSNSの活用、デジタルマーケティングの手法、PR効果の高い全国ネットのテレビを中心とした取材誘致など、本県のポジティブなイメージや魅力をインパクトのある形で発信する必要がある。 ・新型コロナウイルスの感染防止対策を図り、関係部局、関係団体等と連携し、効果的な事業を進めていく必要がある。
--

<参考> 重点施策に係る生き生き指標の進捗(達成)状況

指標名・グラフ (左が目標値、右が実績値)	目標値等		年度別状況				
			2017	2018	2019	2020	
1 全国における本県の認知度 	現況値	目標値	目標値	28	24	20	20
	31位	20位	実績値	35	27	40	26
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	全国順位	達成度	1	3	1	2
	指標の説明	民間シンクタンク調査による47都道府県の認知度の全国順位					
2 県民等の本県への愛着度 	現況値	目標値	目標値	28	24	20	20
	32位	20位	実績値	27	22	18	18
			達成率(%)	-	-	-	-
	単位	全国順位	達成度	5	5	5	5
	指標の説明	民間シンクタンク調査による47都道府県の県民等の愛着度の全国順位					
3 県PRサイトへのアクセス数 	現況値	目標値	目標値	25,500	27,000	28,500	30,000
	24,000	30,000	実績値	19,813	23,495	25,051	29,497
			達成率(%)	77.7	87.0	87.9	98.3
	単位	アクセス/月	達成度	2	3	3	3
	指標の説明	県のPRサイト「晴れの国おかやま」などへのアクセス数					
4 ファンサイトへの登録者数 	現況値	目標値	増加数 目標値	4,000 <7,314>	6,000 <9,314>	8,000 <11,314>	9,686 <13,000>
	3,314	13,000	増加数 実績値	2,871 <6,185>	3,670 <6,984>	5,002 <8,316>	5,264 <8,578>
			達成率(%)	71.8	61.2	62.5	54.3
	単位	人	達成度	2	2	2	2
	指標の説明	本県の情報交流サイト「もんげ一部」への登録者数(達成率は現況値からの増加数で算出)					
5 本県に関する知識を有すると認定された人数 	現況値	目標値	増加数 目標値	900 <1,678>	1,350 <2,128>	1,800 <2,578>	2,222 <3,000>
	778	3,000	増加数 実績値	887 <1,665>	1,354 <2,132>	1,940 <2,718>	2,334 <3,112>
			達成率(%)	98.6	100.3	107.8	105.0
	単位	人	達成度	3	4	4	4
	指標の説明	「晴れの国おかやま検定」において、県認定制度による「達人」「博士」に認定された人数(達成率は現況値からの増加数で算出)					

指標の種類と評価

指標の種類(89指標)	評価の考え方	達成度の評価基準
割合で示す指標 (26指標)	<p>〈計算方法〉 原則 達成率＝実績値／目標値</p>	<p>5：達成率が120%以上 4：達成率が100%以上120%未満 3：達成率が80%以上100%未満 2：達成率が50%以上80%未満 1：達成率が50%未満</p>
実数で示す指標 (54指標)	<p>〈計算方法〉 原則 達成率＝実績値／目標値</p>	<p>5：達成率が120%以上 4：達成率が100%以上120%未満 3：達成率が80%以上100%未満 2：達成率が50%以上80%未満 1：達成率が50%未満</p> <p>〈達成率が上限100%の場合〉 5：達成率が100% 4：達成率が90%以上100%未満 3：達成率が70%以上90%未満 2：達成率が50%以上70%未満 1：達成率が50%未満</p>
実数で示す指標のうち、現況値に対する最終目標値の増減割合が極めて小さい指標（6指標） (最終目標値／現況値が0.9以上1.1以下)	<p>現況維持に意義が認められることから、「現状を維持した場合」を3として評価する。</p>	<p>5：目標値に「目標値と現況値の差」を加えた値以上 4：目標値以上 3：現況値以上 2：現況値から「最終目標値と現況値の差」を減じた値以上 1：現況値から「最終目標値と現況値の差」を減じた値未満</p>
全国順位で示す指標 (3指標)	<p>効果的な取組により、現状の改善と目標の達成が求められるものであるから、 ・目標より上位となった場合 5 ・目標を達成した場合 4 ・現状を維持した場合 2 として評価する。</p>	<p>5：目標値より上位 4：目標値 3：目標値と現況値の中間値以上 2：現況値以上 1：現況値より下位</p>